

ガイドブックに載っていない学校案内 ～第8回 千葉県立千葉西高等学校～

第8回は千葉県立千葉西高等学校です。

① 千葉西高校が他の公立高校と変わっている点はどういったところですか？

公立高校なので、他の高校と差別化を図るといった事はありません。その中で、学校の特徴としては、まず朝読書の時間を設けていることです。これは7、8年前から取り入れています。ある教師が自分の担任するクラスで始めたものが、学年全体、学校全体に広まり、日課に取り入れました。また、生徒への清掃指導にも力を入れています。創立が昭和58年で千葉市内の高校では比較的新しいこともあり、校舎内もきれいにしています。そして、進学校としては生徒指導も厳しめだと思えます。毎朝、教師が校門、昇降口に立って頭髪、服装の確認を行ない、遅刻した生徒はそのまま教室に行くことができません。学年室というものがあり、そこで指導を受けてから行くようになります。ただし、これらはあくまで千葉西高校が独自で行なっていることで、どこか他の高校を意識しているということではありません。

② 昨年の入試と比べて評価方法に変更はありますか？

昨年との変更はありません。学力検査が500点満点、内申点は135点満点、その他の調査書の項目を33点満点、面接を10点満点としています。公表している内容の通りです。評価方法の中に「総合的に判断する」とありますが、これは「点数だけを並べて上位から合格させるということでは無い」という意味です。大きな問題がある場合には、審議となる場合があります。調査書に特に問題がなければ、公表している通りの選抜なので、気にすることはありません。

③ 倍率が高い入試が何年も続きましたが、生徒達の学力や進学先の大学に変動はありましたか？

これは何とも言い難いところがあります。大学の合格数は増加傾向にあります。国公立大学への進学者も増えてきました。しかし、これだけで入試倍率が高まって千葉西の学力が上がったと短絡的に決めることはできません。そもそも、受験者が多い大学は毎年変わりますし、世の中の18歳人口が減少しているというのもあります。大学によっては1人の受験生にいくもの学部・学科が合格を出す場合もあるからです。

④ 大学入試の際に一般入試と推薦、AOではどちらを選ぶ生徒のほうが多いのでしょうか？

具体的に何名と数値を公表することは行っていないのですが、明らかに一般入試を選ぶ生徒のほうが多いです。そのため、使わない指定校推薦枠というのも多くあります。

⑤ 指定校推薦にはどういった大学がありますか？

主だったところだと学習院、法政、理系では東京理科大、芝浦工大、日大・東洋・駒澤・専修からはだいたいあります。全ての枠を使うわけではありませんが、それよりも下の大学を合わせると、もうたくさん大学の、学部の推薦枠があります。

⑥ 学校として、進学目標の数値は設定していますか？

明確な数値としては設定していません。ただし、国公立大学への進学がもう少しで10名に届くので、頑張っ欲しいなとは思っています。

⑦ 学校の授業は、どのレベルの大学への入試を想定していますか？

学校は予備校や塾では無いので、授業のレベルを大学入試に合わせてということはありません。教師が個人で、自分の授業内容を一部調整するという事はありますが、学校として指示をするわけではありません。どの生徒にも入試に向けた基礎学力を身につけさせることを前提に授業をしています。

また、理系・文系を選択するタイミングですが、千葉西高校では3年生になるときに分かれるようになります。2年生から分かれる学校もあるんですが、そうすると必然的に1年生の10月ごろにはどちらかを決めていなければいけません。早い段階で理系・文系を選択することのメリット・デメリットを考え、3年からの文理選択としています。

⑧ 進学に向けての補習内容を教えて下さい。

全学年について「実力養成講座」という形で進学に向けた通年の補習と長期休業中の補習をおこなっています。1、2年生は英語・国語・数学について、3年生は国・数・英・理・社の全科目で補習を行なっています。希望すればだれでも受講することができます。

⑨ 高大連携に関して教えて下さい。

高校の授業が終了後、神田外語大学の希望した講義を受講することができます。時間帯は大学の5時限目にあたる16:50~18:20です。前期が3月、後期が9月に説明会を行ない、個人で受講の申込を行なうようになります。この講義で取得した単位は、高校卒業時の単位に加算することができます。ただし、卒業に必要な単位とは別なので注意して下さい。まだ年間で3、4名しか希望が無いので、定員などはありません。希望者すれば全員受講することができます。受講できる講義には英語がありません。外語大学で学ぶ英語は高校生では到底ついていけないので・・・それ以外のスペイン語、韓国語、アラビア語、ポルトガル語などの入門授業や一般教養の授業が中心となります。3,000円で登録できて、大学の講義が受けられ、学生証も発行されるので、図書館も自由に利用することができます。これからもっと受講者が増えていけばと思います。

- ⑩ 昨年、神田外語大学への合格者が9名から20名へ増えたのですが、高大連携の影響でしょうか？

正直、不明です。昨年度の受講希望者は3、4名しかいなかったというのもありますし、1年だけ合格者が極端に増えた大学は他にもありました。今年の結果だけを見て決めることできません。これが今年も、来年もと続くようであれば、この高大連携との関係性も見えてくるかと思えます。

- ⑪ 千葉市内の中学出身者とそれ以外の地域の中学出身者で生活態度に違う点はありますか？

まったくと言っていいほどありませんね。入学式で同じ制服を着ていれば、どこの出身かも解りませんし、どの地域の子どもも、千葉の中学生なので変わりはありません。また、立地的にも京葉線沿線の学校なので習志野や市川からは以外と通い難く、それらの地域からの生徒はさほど多くありません。千葉、市原で生徒の約80%を占めています。

- ⑫ 学校独自の災害対策というのがありますか？

千葉西高校の場合には、地震の際にグラウンドに避難をしないようになりました。3月の地震のときに液状化現象が起こり、グラウンドが水浸しになってしまうことが解ったというのがありますし、校舎自体が28年目と比較的新しく、新しい建築基準で作られた建物です。そのため、3月の地震でもびくともしませんでした。また、海沿いのため津波の心配もあります。その際には、屋上への避難となります。これまで屋上は立入禁止で、鍵も事務室にしか置いてありませんでした。現在でも立入は禁止ですが、鍵を各学年室に置き、これまでよりも避難しやすいようにしています。

- ⑬ その他、事件・事故への対策などはありますか？

安全対策としては、校舎の門を開けています。落ち着いた学校なので校舎内の見回りなどは特にしておりません。学校外では、自転車の事故が想定されるため年に数回、保護者と一緒に交通安全指導などを行っています。それ以外にも、教員が要所に立って登下校の指導もしております。もし不審者の情報などがいった場合は警察とも連携してすぐに対応しています。

- ⑭ 千葉西高校へ入学したら「こういった事を学べる、こういった人間に成長できる」と学校が約束できることはありますか？

学校評価アンケートでの生徒・保護者の満足度がとても高い学校です。特に保護者の満足度は9割を超えていました。また、生徒の80%が部活に所属し、勉強以外でも頑張っています。そして、現役での進学率も進学校の中では特に高いです。昨年は320名の卒業生のうち、進路未決定者(浪人)は40名程度しかいませんでした。9割近い生徒が現役で進路を決めています。平たく言ってしまうと、文武両道という言葉なんですけども、しっかりした基礎学力を身につけ、毎日が充実した、満足できる高校生活を送れる高校だと思っています。

あと、夕日をバックに海と富士山が見えるこのロケーションは他の学校にはなかなかありません。